予算審查特別委員会 審查報告書

本委員会に付託になった次の案件は、審査の結果次のとおり決定したので、日南町 議会会議規則第77条の規定により報告する。

令和6年3月26日

日南町議会 予算審査特別委員会 委 員 長 岩 﨑 昭 男

日南町議会議長 山本 芳昭 様

記

(付託案件)

議案第37号 令和6年度日南町一般会計予算

議案第38号 令和6年度日南町国民健康保険特別会計予算

議案第39号 令和6年度日南町介護保険特別会計予算

議案第40号 令和6年度日南町介護サービス事業特別会計予算

議案第41号 令和6年度日南町後期高齢者医療特別会計予算

議案第42号 令和6年度日南町再生可能エネルギー発電事業特別会計予算

議案第43号 令和6年度日南町簡易水道事業会計予算

議案第44号 令和6年度日南町下水道事業会計予算

議案第45号 令和6年度日南町病院事業会計予算

(審査の経過及び結果)

本委員会は、令和6年3月7日、8日、11日、12日、13日、14日、18日に委員会を開催し、付託された各議案について関係職員から詳細な説明を受けるなど慎重に審査を行なった。

その結果、令和6年度各会計予算は、議案第37号、第38号、第39号、第40号、第41 号については賛成多数で、議案第42号、第43号、第44号、第45号については全員一致 で、次に述べる意見を付して原案を可決すべきであると決定した。

(審杳意見)

1. 全般

(1) 予算説明附属資料の記載内容の充実

予算審査を円滑に進めるため、予算説明附属資料に次のことを記載されたい。執行 経費欄に予算の根拠となる数式(単価×人数×回数等)、補助金の支出の場合(補助率、上限額)。また、財源欄に国、県等からの補助金があるものについては間接補助率を記載されたい。

(2) 事務処理の適正化

住宅管理や公共工事等において不適切な処理が相次いだ。これに加え、契約事務の 遅延により、令和5年度に予定していた車両の購入が令和6年度に延期となり、本来不 要なはずである車両リース料も令和6年度に計上された。このような状況を受け、迅 速な事務処理と進捗管理の徹底を求める。

2. 一般会計

<地域づくり推進課>

商工総務一般管理事務

町内で移動販売事業に取り組む事業者に交付する買い物環境確保推進補助金は、地域の高齢者にとって大変有意義な事業である。ただし、販売をする拠点については、単に集会所で行うのではなく、自宅付近まで訪問する仕組みを検討すること。

<福祉保健課>

母子父子福祉事務

「こども未来応援金」を交付するが、既存の婚活事業、子育て支援事業及び少子化 対策事業と連携し、結婚から子育てに至るまでの切れ目のない支援体制を構築するこ と。

また、上記の内容を分かりやすく説明するパンフレットを作成し、ホームページで公開するなど、各種媒体を活用した積極的な情報発信を行い、一連の制度の認知度向上を図ること。

<農業委員会>

規模拡大農業者支援事業

総合戦略KPIが達成見込みであることを理由に事業補助が廃止されたが、当事業では遊休農地の防止を図ることを目的とされている。

農地の出し手に対し受け手の減少という問題は依然として残っており、解決には至っていない。事業補助廃止の代替案を検討されたい。

<農林課>

山村振興一般事務

フラワーセンターの指定管理先の(株)アイビレッジが令和5年3月末で契約満了となったが、施設の片付け、清掃が出来ていない状態のままになっている。相手に対し片付けを通知し、適切な処理を求めるべき。

森林保全総合対策事業

令和5年度中に取得見込みのJクレジット2万トンの申請が遅れており、令和6年2月 末残が772トンになっている。令和6年度中に尽きることが予想されるので早急に対応 を検討すべき。

く教育委員会>

社会体育館施設管理運営事務

令和5年度に導入した体育施設予約システムが、いまだに稼働していない。早急な 稼働を求める。

外国語教育推進事業

令和6年度よりCIRを配置されることは、生きた英語、国際感覚を身につけるのに大変有効であると考えられる。既にアメリカ・ワシントン州シアトル出身のALTが在籍しており、幅広い国際感覚を身につけるにはアメリカ以外のCIRも検討されたい。

陳情審查報告書

令和6年3月26日

日南町議会議長 山本 芳昭 様

日南町議会 経済福祉常任委員会 委員長 櫃田 洋一

先に、本委員会に付託された令和6年陳情第1号「食糧自給率向上を政府の法的義務とすることを求める陳情書」につき、審査の結果を報告する。

審査の経過及び結果

本委員会は、令和6年3月15日に委員会を開催し、慎重審議した結果、 次の理由により、賛成少数をもって不採択と決定した。

理 由

食料自給率は消費者の動向に起因する点も大きい。さらに、食糧問題は日本一国の問題ではなく、国際的な枠組みの中で協議していかなければならない。

様々な課題がある中で、基本計画の達成度の見直しを検討するために、 食糧自給率を指標とするだけでは捉えきれないと考える。

発議第2号

企業・団体献金の全面禁止を求める意見書提出について

上記の議案を、別紙のとおり日南町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出する。

令和6年3月26日

提出者 日南町議会議員 岡本 健三

賛成者 同 荒金 敏江

企業・団体献金の全面禁止を求める意見書(案)

自民党派閥の政治資金パーティー券をめぐる裏金問題に国民の怒りがわきおこっている。 物価高騰が続き国民が100円単位の節約を考えている中、国民が1円単位まで帳簿をつけて 申告し税金を支払わなければならない一方で、自民党の国会議員は巨額の裏金をつくり、そ の使途も明らかにせず所得税すら支払っていなかった。この問題が深刻なのは、裏金を政治 資金収支報告書に記載しないよう派閥側から指導があったことが明らかになっている点であ る。つまり、裏金作りは自民党派閥による組織的犯罪であり、後から政治資金収支報告書を 訂正し裏金相当分をどこかへ寄付したとしても、その犯罪行為は消えない。

そもそも国民主権の原則に照らせば、営利企業に政治献金を許していること自体が政治を ゆがめかねない重大な問題である。自民党政権が国民の暮らしと苦しみを忘れ大企業優先の 政治を押し通すのも、企業・団体からの献金が自民党を支えている点に原因のひとつがある。 金権腐敗と大企業優先の政治の根を断つために下記を強く求める。

記

1. 企業・団体による政治資金パーティー券購入を含め、企業・団体献金を全面禁止すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和6年3月26日

鳥取県日野郡日南町議会

(提出先)

 衆議院議長
 額賀 福志郎 様

 参議院議長
 尾辻 秀久 様

 内閣総理大臣
 岸田 文雄 様

総務大臣 松本 剛明 様

発議第3号

オスプレイ飛行再開の中止を求める意見書提出について

上記の議案を、別紙のとおり日南町議会会議規則第14条第1項及び第2項の規定により提出する。

令和6年3月26日

提出者 日南町議会議員 荒金 敏江

賛成者 同 岡本 健三

オスプレイ飛行再開の中止を求める意見書(案)

米軍は、昨年 11 月に鹿児島県屋久島沖で米空軍の垂直離着陸機オスプレイ CV22 が墜落し乗組員 8 人全員が死亡した事故を受けて中止していたオスプレイの飛行を 3 月 14 日に再開した。しかし、具体的な事故原因の発表もないまま機材の改修すら行わずにこのまま飛行を続ければ、日本の国土がオスプレイ墜落の危険に再びさらされる。オスプレイはたびたび日南町上空にも飛来し、低空飛行による騒音と墜落への恐怖で住民を苦しめている。開発中から深刻な事故を繰り返し「空飛ぶ棺桶」とも呼ばれる危険なオスプレイの飛行を続ければ、住民を巻き込んだ深刻な事故につながりかねない。

このような悲惨な事態を避けるため、下記を強く求める。

記

1. オスプレイの飛行を無期限に中止すること。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出する。

令和6年3月26日

鳥取県日野郡日南町議会

(提出先)

衆議院議長額賀福志郎 様参議院議長尾辻秀久 様内閣総理大臣岸田文雄 様外務大臣上川陽子 様防衛大臣木原稔 様

議員派遣の件

令和6年3月26日

本議会は、地方自治法第100条第13項及び日南町議会会議規則第127条の規定により、 次のとおり議員を派遣するものとする。

- 1. 市町村議会議員研修
- (1) 目 的 議員の能力向上
- (2) 派遣場所 日南町役場 (オンライン)
- (3) 期 日 令和6年3月27日
- (4) 派遣議員 岡本健三議員
- 2. 西部町村議会議長会連絡会
- (1) 目 的 議会運営の円滑化・活性化
- (2) 派遣場所 米子市
- (3) 期 日 令和6年3月29日(4) 派遣議員 山本芳昭議長
- 3. 鳥取県町村監査委員協議会定期総会、研修会
- (1) 目 的 議員の能力向上、議会の活性化
- (2) 派遣場所 湯梨浜町
- (3) 期 日 令和6年4月16日
- (4) 派遣議員 荒木博議員
- 4. 市町村議会議員特別セミナー
- (1)目 的 議員の能力向上
- (2)派遣場所 大津市
- (3)期 日 令和6年4月18日、19日(2日間)
- (4)派遣議員 山本芳昭議長
- 5. 市町村議会議員特別セミナー
- (1)目 的 議員の能力向上
- (2)派遣場所 日南町役場 (オンライン)
- (3)期 日 令和6年4月18日、19日(2日間)
- (4)派遣議員 荒木 博議員

- 6. 町村議会議長・副議長研修会
- (1)目 的 議員の能力向上、議会の活性化
- (2)派遣場所 東京都
- (3)期 日 令和6年5月21日、22日(2日間)(4)派遣議員 山本芳昭議長、近藤仁志副議長

委員会の閉会中の継続調査について

各委員会から所掌事務について、閉会中に継続調査を要するものと決定され、日南 町議会会議規則第75条の規定により下記のとおり申し出があったので報告する。

令和6年3月26日

日南町議会議長 山本 芳昭

記

委 員 会	事件	期限
議会運営委員会	本会議の会期日程等議会の運営に関する事項	次期定例会が招集 されるまでの間
総務教育常任委員会	総務課、地域づくり推進課、住民課、 教育委員会に属する事項及び他の常 任委員会に属しない事項の調査	11
経済福祉常任委員会	農林課、農業委員会、建設課、福祉保健課、日南病院に属する事項の調査	IJ
議会広報常任委員会	議会だよりの編集及び発行に関する 事項	JI
中心地域及び住宅政策 調査特別委員会	中心地域及び住宅政策に関する調査	II